

# フクビ プラホレン



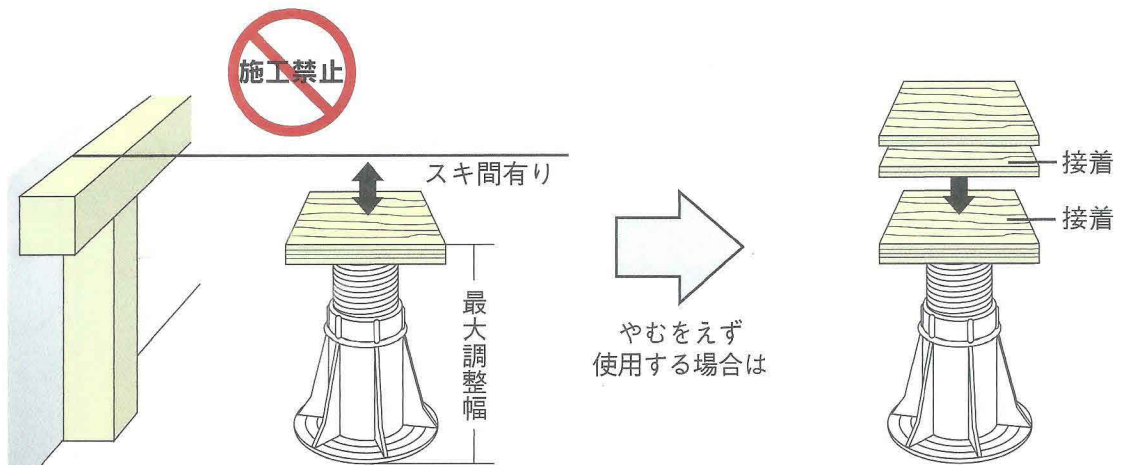
## 施工説明書

このたびは、「フクビ プラホレン」を御使用頂きまして有難うございます。  
下記の施工説明書をよく御覧の上、正しく施工を行なって下さい。

### ■ 梱包内容

プラホレン種類	床高調整範囲 (釘止め台板上端)mm	プラホレン入数	付属品
0A型	31~40	200個	皿ビス36 400本 スペーサー用合板5.5mm 20枚 最大調整幅確認用定規 1個
1A型	37~51	200個	皿ビス36 400本 スペーサー用合板5.5mm 20枚 最大調整幅確認用定規 1個
2A型	46~63	100個	皿ビス38 200本 スペーサー用合板5.5mm 10枚 最大調整幅確認用定規 1個
3A型	59~83	100個	皿ビス38 200本 スペーサー用合板5.5mm 10枚 最大調整幅確認用定規 1個
4A型	74~102	100個	皿ビス38 200本 ストッパーしめ1個
5A型	97~146	100個	皿ビス38 200本 ストッパーしめ1個
6A型	124~175	100個	皿ビス38 200本 ストッパーしめ1個
7A型	147~215	100個	皿ビス38 200本 ストッパーしめ1個
8A型	194~275	50個	皿ビス38 100本 ストッパーしめ1個

※0A型~3A型には、  
梱包ケースに、最大  
調整幅確認の為の目  
印が入った定規が同  
梱されていますので  
ご使用ください。



床高基準の水糸と最大調整幅のプラホレン  
との間にスキ間があくようであれば、床高  
にあったプラホレンに取り替えて下さい。

やむをえず最大調整幅以上で使用する  
場合は、同梱包のスペーサー合板を  
釘止め台板に接着してご使用下さい。

## ■床パネル・捨張合板の仕様

仕上材種類	床パネル	捨張合板
木質フローリング	パーティクルボード 20mm (JIS-M-18タイプ) 又は 合板15mm	不要
直張り防音フロア		合板5.5mm以上
長尺塩ビシート・カーペット		合板5.5mm以上
畳		不要

## ■施工手順(直張り工法)

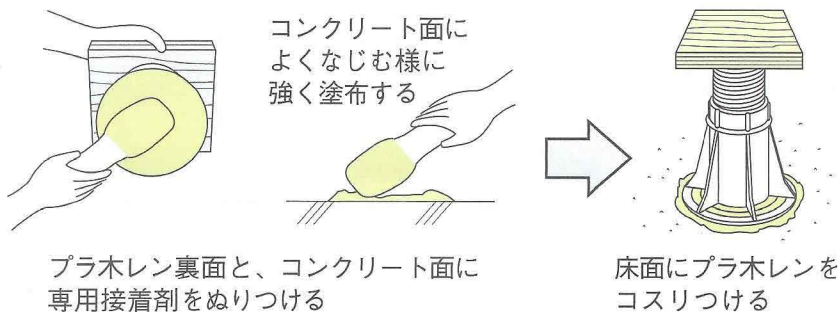
### ①コンクリートスラブの清掃と確認

### ②プラホレン位置の墨出し

プラホレンは450mmピッチ以内に配置して下さい。

### ③プラホレンの接着

プラホレンとコンクリート面に専用接着剤を両方あわせて30g~60g塗布し、スラブに圧着して下さい。



### ④養生

プラホレン接着後は動かさないようにして硬化するまで養生して下さい。  
(1日以上養生して下さい。)

### ⑤レベル調整

釘止め台板を回してレベルを調整して下さい。

### ⑥ストッパーのしめつけ(4A型~8A型)

ストッパーを専用治具でしっかりとしめつけて下さい。

### ⑦床パネル(パーティクルボード20mm又は合板15mm)の固定

床パネルを釘止め台板に同梱のビスにて、プラホレン1個に対し、2箇所ビス止めます。

### ⑧捨張合板の施工

上記表に従って、捨張合板が必要な場合は施工します。

施工に際しては、接着剤は使用せずに、タッカー止め(5.5mm捨張合板の場合)とします。

### ⑨仕上材の施工

### ⚠注意

- ③コンクリートスラブ面にホコリ、ノロなどがあると接着されませんので、必ずホコリ、ノロは取り除いて下さい。

### ⚠注意

- ⑤床高調整範囲内で施工して下さい。  
(ネジ山に上限の印(穴)があります)調整範囲をこえると、床なり等のクレームが起る可能性があります。

### ⚠注意

- ⑥ストッパーは必ずしめて下さい。  
ストッパーをしめないと、歩行等の振動により、レベルがくるい床なりの原因となります。

### ⚠注意

- ⑦丸釘は使用しないで下さい。  
丸釘を使用すると、床鳴りの原因となります。



フクビ化学工業株式会社

<http://www.fukuvi.co.jp>

ISO9001  
本社・本社工場  
開発本部  
大阪工場・坂井工場

本社/福井市三十八社町33-66 TEL(0776)38-8013 〒918-8585  
工場/本社・坂井(福井)・三方(福井)・大阪・タイ国・USA

OHSAS 18001  
ISO14001  
本社・本社工場  
坂井工場・三方工場  
大阪工場

支店/東京 大阪 名古屋  
営業所/札幌 盛岡 仙台 新潟 宇都宮 東関東 北関東 千葉 西東京 神奈川  
京都 広島 高松 岡山 福岡 鹿児島 静岡 北陸 沖縄